

この公表は、「地方自治法」「東京都板橋区財政状況の公表に関する条例」に基づき、11月26日に区役所構内掲示場に掲示して行いました。

板橋区長 坂本 健

区の財政状況をお知らせします

問合せ 財政課 ☎3579-2030

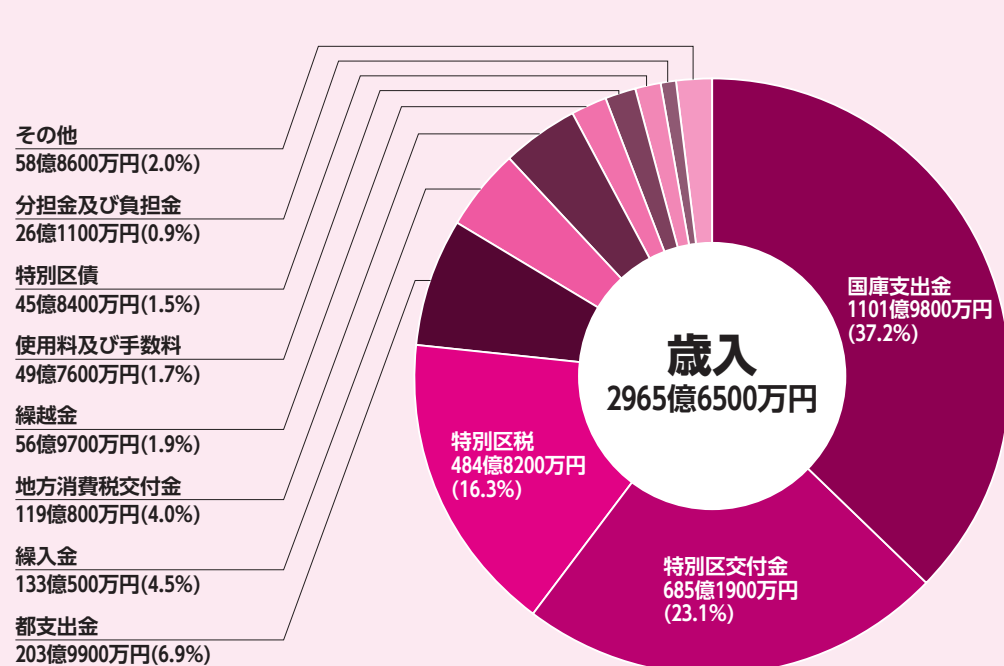
毎年6月・11月に、区の財政状況を区民のみなさんにお知らせしています。
令和3年第3回区議会定例会で「令和2年度板橋区各会計歳入歳出決算」が認定されましたので、その概要と令和3年度上半期(4月～9月)の執行状況をお知らせします。
※金額は表示単位未満で端数処理しているため、収入率・執行率・構成比は、表示金額から算出した数値とは異なる場合があります。

令和2年度の決算(概要)

一般会計

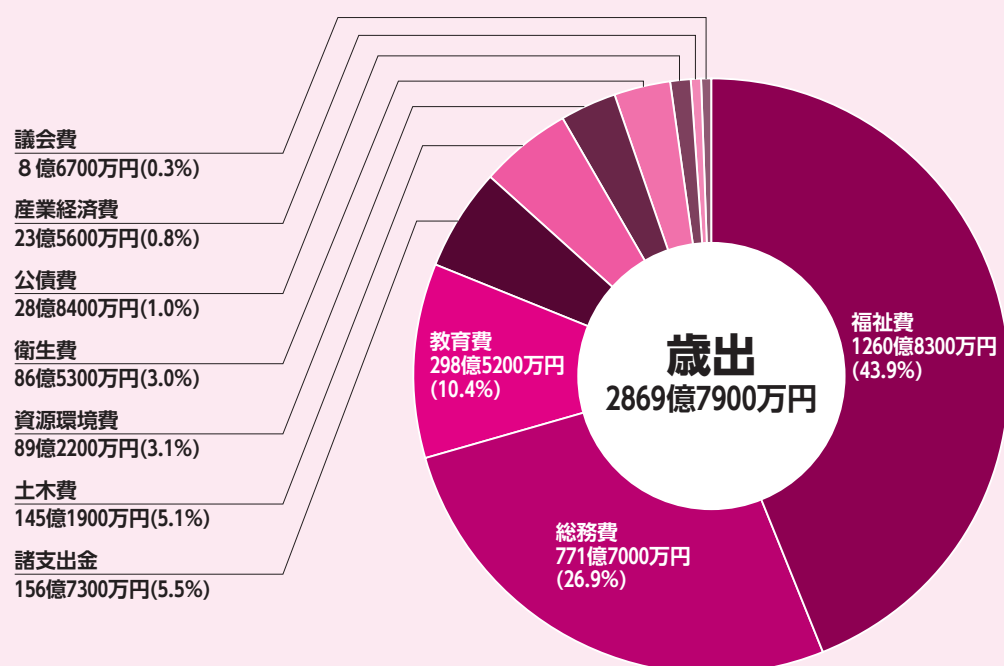
歳入

前年度に比べて695億円増加し、2966億円となりました。特別区交付金は税制改正・新型コロナウイルス感染症による景気減速などにより73億円の減、区民のみなさんに納めていただいた特別区税は6億円の増となりました。また、特別定額給付金給付事業費補助金・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などにより、国庫支出金・都支出金があわせて659億円の増となりました。



歳出

前年度に比べて656億円増加し、2870億円となりました。福祉費は私立保育所の保育運営費・臨時福祉商品券給付経費などの増により22億円の増、総務費は特別定額給付金支給経費などにより556億円の増、教育費は板橋十小・中央図書館の改築費やGIGAスクール関連経費の増などにより20億円の増となりました。また、土木費は東武東上線連続立体化事業基金への当初積立の減などにより53億円の減となりました。



主な事業

(単位：百万円)

総務費	衛生費	産業経済費	教育費
特別定額給付金給付 57526	予防接種 1840	小規模事業者緊急家賃助成 530	小・中学校の増改築 3655
総合行政情報システムの運営 2254	新型コロナウイルス検査・医療体制の支援 760	キャッシュレス決済ポイント還元 155	中央図書館の改築 2033
東板橋体育館などの改修 597	区民一般健康診査 467	産業融資利子補給 105	GIGAスクール構想の実現 1020
福祉費	資源環境費	土木費	
私立保育所保育運営 16992	資源の収集・再資源化 1414	自転車駐車対策 1035	
障がい者自立支援給付 11594	資源循環協働推進 132	公園の改修 821	
臨時福祉商品券給付 1023	環境保全・公害対策 38	街灯の更新 801	

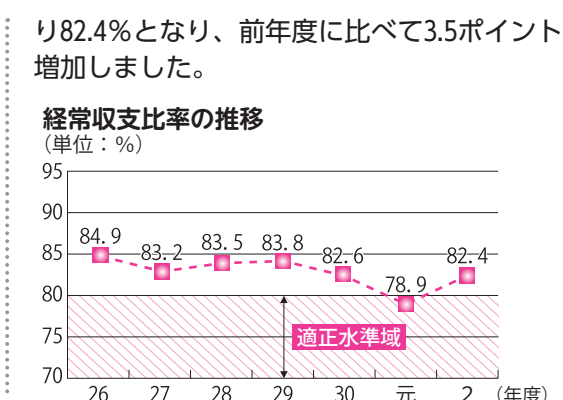
特別会計

特別会計は、特定の事業を行うため、一般会計と区別して経理する会計です。4つの特別会計の決算は、右表のとおりです。

区分	収入済額	支出済額
国民健康保険事業	551億9700万円	538億3400万円
介護保険事業	442億4600万円	425億6300万円
後期高齢者医療事業	125億4000万円	123億5300万円
東武東上線連続立体化事業	1億600万円	8400万円

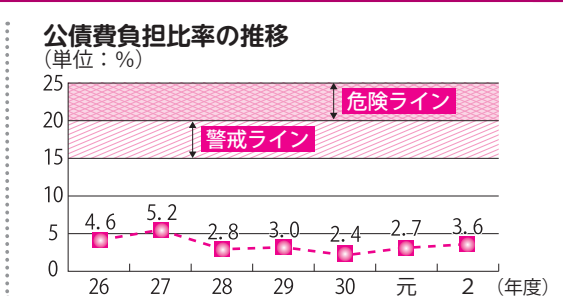
経常収支比率

財政構造の弾力性(ゆとり)を見るための指標が、経常収支比率です。この割合が低いほど、財政にゆとりがあり、様々な状況の変化に対応できることを示しています。適正水準は、おおむね70～80%とされています。経常収支比率は、平成26・27年度は世界同時不況後の景気回復により改善が続きましたが、28・29年度は保育所持機児童対策などの経費増により悪化しました。30・令和元年度は特別区交付金などの歳入増により改善しましたが、2年度は同交付金などの歳入減によ



公債費負担比率

借入金の返済に、一般財源(自由に使える収入)がどの程度使われているかを見るための指標が、公債費負担比率です。一般的に15%を超えると「警戒ライン」、20%を超えると「危険ライン」と言われています。令和2年度は、借入金返済額の増により、比率は3.6%で、前年度に比べて0.9ポイント増加しています。



財政の健全化に努めます

今後、ますます増加が見込まれる社会保障費・公共施設更新需要など、様々な課題に取り組む必要があります。そのためにも、経費を抑制し、特別区税などの収入率の向上や国

庫支出金などの収入の確保を図ります。また、計画的に基金(貯金)を積み立て、公共施設の整備・急激な景気の悪化などに対処できる財政基盤の堅持に努めます。

令和3年度上半期の執行状況

予算額と執行状況

区分	予算現額	収入済額	
		支出済額	収入率
一般会計	2253億3200万円	963億7900万円	42.8%
特別会計	国民健康保険事業	233億7700万円	44.3%
		202億1300万円	38.3%
	介護保険事業	229億9600万円	52.2%
		175億2500万円	39.8%
	後期高齢者医療事業	55億7900万円	44.8%
		41億4900万円	33.3%
	東武東上線連続立体化事業	1億円	111.2%
		20万円	0.2%

区の財産

区分	面積	内容
土地	189万4400㎡	区役所・学校・公園などの敷地
建物	90万7300㎡	区役所・学校・各施設などの建物

区分	簿価・出資額	内容
工作物	41億2800万円	公園の遊具など
基金	761億3100万円	災害対策・財政調整・減債・義務教育施設整備など16件
出資による権利など	13億8900万円	(公財)板橋区産業振興公社、(公財)板橋区文化・国際交流財団、(公財)植村記念財団など11件

税源偏在是正に対する区の見解

国は、「地方創生の推進」[税源偏在是正]の名のもと、法人住民税法人税割の一部国税化、地方消費税の清算基準の見直し、ふるさと納税などの不合理な税制改正により、区の貴重な税源を一方的に奪っています。

また、新型コロナウイルス感染症の東京23区への影響は甚大で、感染防止策や中小企業・医療機関の支援策などの負担は増え続けており、極めて厳しい財政状況です。

区では、都・特別区長会と連携し、地方固有の財源を不当に収奪するような税制改正の方向性を改め、国の責任で地方税財源の拡充を図るよう、引き続き強く要望していきます。

令和2年度 あなたがお支払いになった1万円はどのように使われましたか

※区の財源には、あらかじめ使い道が決まられていない一般財源・使い道が決まっている特定財源があります。この金額は、それぞれの費目の一般財源を割り返したものです。

資源環境費 586円 ごみの収集・運搬、リサイクルの推進などに	土木費 519円 道路・公園、緑化の推進、都市の整備などに	衛生費 424円 予防接種・健康診査、健康福祉センターの運営などに	公債費 199円 特別区債(借入金)の返済に	産業経済費 154円 中小企業・農業の振興などに	議会費 63円 区議会の運営に
福祉費 4369円 子どもたち・障がいがある方・所得が低い方などのために	教育費 1577円 学校・幼稚園などの教育関係に	諸支出金 1129円 基金の積立などに	総務費 980円 まちの行事、防災、集会施設・区役所の管理などに		